

年始の交通安全県民運動

『飲酒運転しない

させないわが家でも』

55・12・20～56・1・10

この運動は年末から年始にかけて、飲酒の機会が多くなるなど無謀運転に伴う交通事故の多発が予測されますが、市民一人ひとりが正しい交通ルールの実践を習慣づけ、交通マナーを高めて、交通事故を未然に防止することを目的としております。

運動の重点として
一、子供と老人の交通事故防止
とび出し、車の直前・直後の横断、夜間における事故の防止

二、飲酒運転の絶滅と夜間における交通事故防止
この時期に多い飲酒運転と夜間におけるスピードの出し過ぎによる事故の絶滅

三、安全運転の確保とシートベルト、ヘルメット着用の促進
安全運転の確保と過労運転の防止

シートベルト・ヘルメット
飲まない、乗るなら飲ませない

快適な生活環境は

市政モニター

昭和五十五年度事業として企画した「都留音頭」ほか三曲のレコードが十一月完成いたしました。



「都留音頭」など レコード化



①写真上 ②写真下



ふるさとつるを
美しく!!

都留市商工会の青年部・婦人部では、「美しいふるさと運動」の一環として、今年も市内富士急行線全駅待合室に手作りの長座布団約五十枚を取りつけました。



通勤、通学やお年寄りの方に待つ時間をお少しでも、心豊かにと願いをこめて花がら模様の美しい色で各駅を変えてみました。

また田野倉・禾生・赤坂・都留市・谷村町・東桂駅頭にフラワーポットを設置し、花や木の植え込みもしました。秋の花のあとに春に向けて黄色とピンクのチューリップの球根がふせてあります。花や木が呼びかけたら水が欲しいのかな、それとも皆様の無事な帰りを待つというのかな……。

県商工会青年部統一運動として、公園、学校、公共施設等に桜(ソメイヨシノ)やモミジの植樹をし、緑の山梨を守るために運動をし、市内でも、谷一小・宝小・尾郷郷土資料館等に三～五年の苗木が大きく育ちつつあります。この運動は今回で四回目になります皆さん共有の座布団や花木です。大切にしてくださるようお願いいたします。

なお、市役所産業課において、
①都留音頭・都留市民歌②八端小唄・谷村小唄(二枚とも三十三回転)各々七百円、二枚一組一千円でお分けしております。

都留市商工会青年部婦人部
婦人部長 原 環
青年部長 吉田秀雄